

MFA 第 14 回 全日本大学フットサル大会 宮崎県大会

<実施要項>

1. 名称

第 14 回 全日本大学フットサル大会 宮崎県大会

2. 主催

公益財団法人 日本サッカー協会、一般社団法人 宮崎県サッカー協会

3. 主管

(一社) 宮崎県サッカー協会 フットサル委員会、宮崎県フットサル連盟

4. 協賛

株式会社モルテン (予定)

5. 日程

<開催日> 2018 年 4 月 30 日 (月. 祝)

<会場> 宮崎市 / 天ヶ城体育館

6. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする。) に「フットサル 1 種」の種別で加盟登録したチーム (準加盟チームを含む) に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
- ② 第 1 項のチームに所属する単一の大学 (大学院生を含む) ・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- ④ 本大会において、選手および役員は複数のチームで参加していないこと。

(2) サッカーチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする。) に「サッカー 1 種」の種別で加盟登録したチーム (準加盟チームを含む) に所属している選手により、本大会のために構成されたチーム。
- ② 第 1 項のチームに所属する単一の大学 (大学院生を含む) ・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
- ④ 本大会において、選手および役員は複数のチームで参加していないこと。

(3) 第 1 項のチームに所属する単一の大学 (大学院生を含む) ・短大に在学している選手であること。男女の性別は問わない。

(4) 本大会において、選手および役員は複数のチームで参加していないこと。

7. 参加チームとその数

最大 6 チームとする。

8. 大会形式 (参加チームにより変更の可能性あり)

(1) 予選ラウンド : 6 チームを 3 チームずつ 2 グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ 1 位 2 チームが決勝へ進出する。

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 と

する。ただし、勝点が同じ場合は、以下の順位により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦抽選

(2) 決勝戦：各グループ 1 位同士による決勝戦を行う。

9. 競技規則

2018 年度の「フットサル競技規則」による。

10. 競技会の規定

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：モルテン製フットサル 4 号球

(3) 競技者の数

競技者の数：5 名

交代要員の数：9 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2 名以内

(4) チーム役員の数

3 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) フィールドプレイヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と判別しうるものであること。

(ウ) フィールドプレイヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(エ) シャツの全面、背面に参加申込書に登録した選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(オ) 選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号をつけるこ

と。

(カ) ユニフォームへの広告表示については、本大会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担すること。

(キ) その他、ユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規定（2018年4月1日施行）に則る。ただし、今回の規定で追加・変更となった内容のうち、以下は2019年3月31日まで旧規定による運用を許容する。

第5条[ユニフォームへの表示]※該当のみ抜粋

・GKグローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cmから8cmに変更）

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

② ビブス：交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

(6) 試合時間

① 予選ラウンド：40分間（前後半各20分間）のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは7分間（前半終了から後半開始まで）とする。

② 決勝戦：40分間（前後半各20分間）のプレイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは10分間（前半終了から後半開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 予選ラウンド：引き分け

② 決勝：10分間（前後半各5分間）の延長戦を行い決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

1.1. 懲罰

(1) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(2) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

(3) 予選リーグ終了時点で警告の累積が1回るとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。委員長は、本協会フットサル委員会の委員長とする。

1.2. 参加申込

(1) 1チームあたり24名（選手20名、役員4名）を上限とする。

(2) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(3) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

(4) 参加チームは別紙『フットサル大会登録票』、『メンバー提出用紙』『プライバシーポリシー同意書』に必要事項を記入の上、下記に示す両方で参加申込みを行うこと。

・原 紙：『フットサル大会登録票』、『メンバー提出用紙』『プライバシーポリシー同意書』

2018年4月20日(金)まで必着（郵送のみ。FAXは無効。宛先は下記に示す。）

郵送先：〒880-0878 宮崎市大和町 91 タカラムビル 1 F

（一社）宮崎県サッカー協会 フットサル委員会 後藤 幸一郎 宛

・Eメール：『フットサル大会登録票』、『メンバー提出用紙』

2018年4月20日(金)18:00まで必着

Eメールアドレス：futsal-com@miyazaki-fa.net 宮崎県フットサル委員会 委員長 後藤 幸一郎

imamurakyouma@gmail.com 宮崎県フットサル連盟 理事長 今村 暁馬

※メールは、必ず2名に送信すること。メールの件名は『大学大会申込み（チーム名）』で送信すること。

18. 電子選手証

各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）または選手証（写真が貼付されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

19. 組み合わせ

参加申込締切り後、フットサル委員会にて抽選し決定する。抽選日は、代表者に連絡する。

20. 参加料

20,000円

次の口座へ4月25日(水)までに必ず振込みを完了すること。

「振込先」

宮崎銀行 東宮崎支店 普通 84644

一般社団法人宮崎県サッカー協会フットサル委員会 委員長 後藤幸一郎

（振込時にはチーム名を必ず記入してください）個人名での振込を行わないこと。

21. 表彰

(1) 優勝、準優勝のチームを表彰する。

22. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

両チームの代表者、審判員との代表者会議、マッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

チーム代表者は、必ず代表者会議、マッチコーディネーションミーティングには出席しなければならない。

<代表者会議> ※ユニフォーム（正副、F P・G K）、ピブス、選手証を持参すること。

2018年4月30日（月） 8：30より、天ヶ城体育館会議室にて実施する。

<マッチコーディネーションミーティング>

予選ラウンド：代表者会議時に併せて実施する。

決勝戦：各試合60分前に会場にて実施する。

23. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

24. 負傷対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

25. その他

- (1) ピッチレベルでの飲料は水のみとし、指定した場所でのみ飲水を認める。ピッチ内での飲水は認めない。
- (2) 本大会の優勝チームは、第 13 回全日本大学フットサル大会(九州大会)に出場する義務を負う。
 - <開催日> 2018 年 7 月 28 日 (土) ～29 日 (日)
 - <会 場> 大分県/別府アリーナ
 - ・九州大会の優勝、準優勝の 2 チームは、8 月 24～26 日に大阪府にて行われる第 14 回全日本大学フットサル大会に出場する義務を負う。
- (3)参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。
(<http://www.jfa.jp/>) 本実 施要項に記載のない事項については、本協会フットサル委員会にて決定する。
- (4) 開会式 （監督会議時に行う）
- (5) 閉会式
決勝戦終了後に決勝戦のチームにて実施する。